

教えて!ホノルル

～ハワイ音楽の象徴ウクレレ～

【秘書広報課姉妹都市担当】

小さなギターのような形で、軽やかな音色を持つ4本弦の楽器。
今回は、ハワイアンミュージックに欠かせないウクレレを紹介します。

ウクレレはハワイ語で「跳ねるノミ」。弦を弾く指の動きが飛び跳ねるノミに似ていることが由来といわれています。19世紀後半にポルトガル移民が持ち込んだ楽器が原型となり、職人たちがハワイの木材を使って作ったものがウクレレの始まりです。



提供：ハワイ州観光局

ウクレレがハワイの人々の間に広まったのは王族の影響が大きいといわれています。特に「メリー・モナーク（陽気な王様）」と呼ばれた第7代国王のカラカウア王はウクレレをととても気に入り、晩さん会でお抱えのバンドに演奏させたり、自らも演奏したりしたそうです。

今では、ハワイ音楽を象徴する楽器となり、日本でも初心者が気軽に始めやすい楽器として広く知られるようになりました。